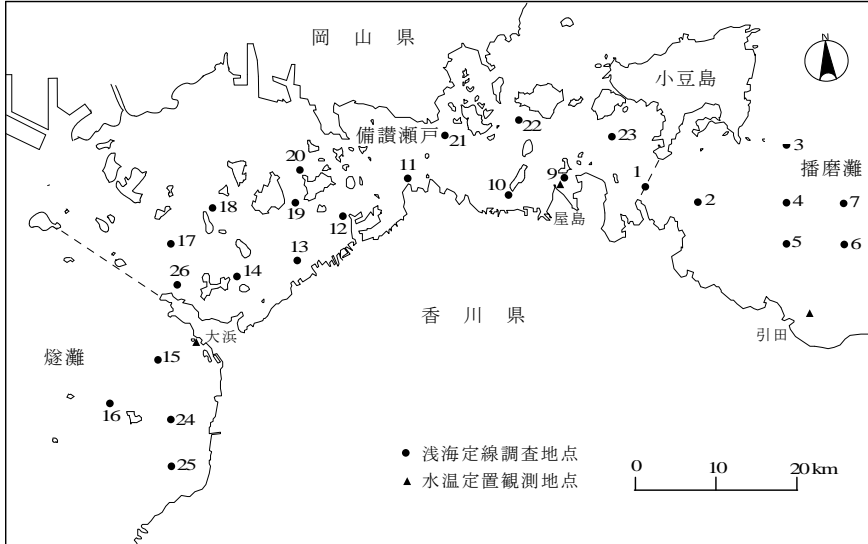


香川県漁海況情報 平成30年6月 (H30-3号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成30年5月31日 (備讃瀬戸, 燧灘), 6月1日 (播磨灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分は「やや低め」から「平年並み」、透明度は「平年並み」から「かなり高め」、溶存酸素は「平年並み」であった。

6月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	18.2	17.4	15.5	31.8	31.9	32.1	15.3	5.30	4.49
	平年値	18.5	17.2	15.4	32.1	32.2	32.4	10.2	5.35	4.75
	平年偏差	-0.3	0.2	0.1	-0.3	-0.3	-0.2	5.1	-0.05	-0.26
	標準偏差(σ)	1.1	0.8	1.2	0.5	0.5	0.4	3.6	0.37	0.51
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み	平年並み	かなり高め	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	18.4	18.3	18.0	31.9	31.9	32.0	4.9	5.28	5.25
	平年値	18.3	17.8	17.6	32.4	32.5	32.5	4.9	5.19	5.07
	平年偏差	0.1	0.5	0.5	-0.5	-0.5	-0.5	0.0	0.09	0.18
	標準偏差(σ)	1.1	1.1	1.2	0.7	0.6	0.6	1.5	0.43	0.40
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	平年並み	平年並み
燧灘	4地点平均値	20.5	17.4	15.8	32.3	32.6	32.9	13.3	5.19	4.60
	平年値	20.1	17.6	16.2	32.6	32.9	33.1	10.6	5.40	4.52
	平年偏差	0.3	-0.2	-0.4	-0.3	-0.3	-0.2	2.7	-0.21	0.08
	標準偏差(σ)	1.4	1.4	1.9	0.5	0.4	0.4	3.4	0.40	0.66
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和56年(1981)1月~平成22年(2010)12月

溶存酸素: 昭和56年(1981)2月~平成22年(2010)12月

水温は, 毎月1日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ (σ : 標準偏差)

やや高め (やや低め) $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め) $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め) $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

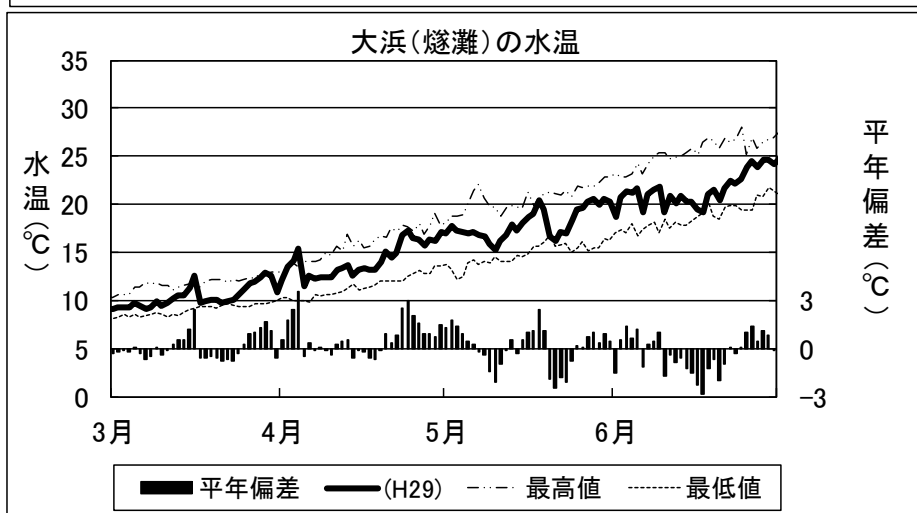
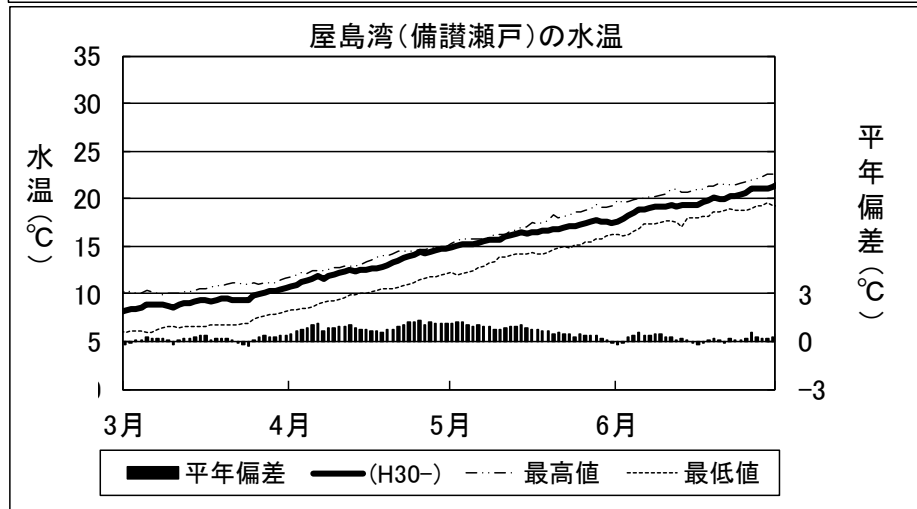
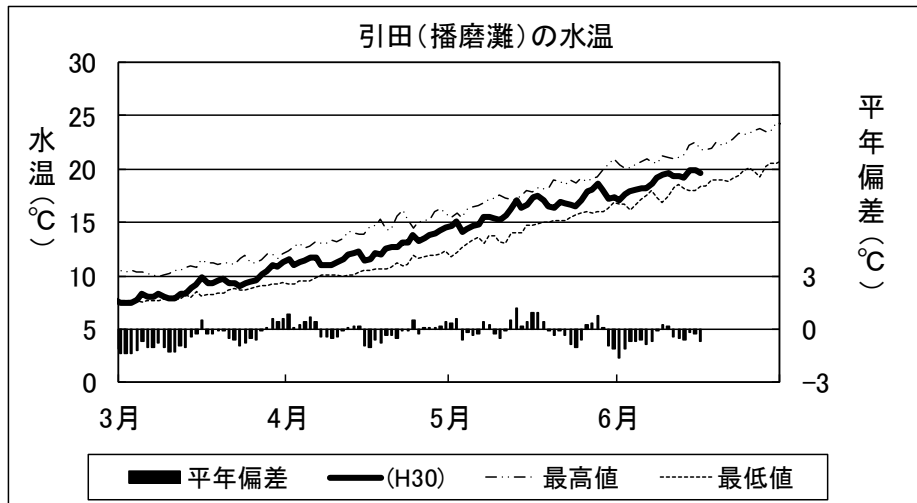
3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 3月はかなり低めから平年並み, 4月は概ね平年並み, 5月はやや高めからやや低め, 6月は機器の故障により17日から欠測, それまではやや低め~平年並みで推移した。

備讃瀬戸 (屋島) : 3月は平年並み, 4月はやや高めからかなり高め, 5月はかなり高めから平年並み, 6月は概ね平年並みで推移している。

燧灘 (大浜) : 3月は平年並みから著しく高め, 4月は平年並みから著しく高め, 5月はやや高めからかなり低め, 6月はかなり低めからやや高めで推移している。(5月下旬に1日, 過去最低値を更新。3月下旬に3日, 4月上旬に3日, 5月下旬に1日, 過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成29 (2017) 年
屋島 : 昭和50 (1975) ~平成29 (2017) 年



4) 赤潮 (6月1日～6月30日)

播磨灘：6月25日に小豆島南東部で、*Noctiluca scintillans*による筋状の着色域がところどころに確認された。

備讃瀬戸：発生なし

燧灘：発生なし

5) 卵稚仔

調査日：平成30年月5月31日（備讃瀬戸，燧灘），6月1日（播磨灘）

出現量

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	2.8	0.6	0.0	0.0	4.4	5.4
	平年値	54.9	8.6	0.1	0.0		
	対平年(%)	5.0	7.3	0.0	0.0		
備讃瀬戸	平均値	3.7	1.1	0.0	0.0	6.6	0.8
	平年値	5.8	3.0	0.1	0.1		
	対平年(%)	64.2	38.0	0.0	0.0		
燧灘	平均値	351.1	65.4	0.0	0.0	3.4	15.1
	平年値	86.6	15.0	0.3	0.1		
	対平年(%)	405.3	435.2	0.0	0.0		
総平均	平均値	84.5	16.0	0.0	0.0	5.3	5.4
	平年値	37.8	7.3	0.1	0.1		
	対平年(%)	223.9	219.6	0.0	0.0		

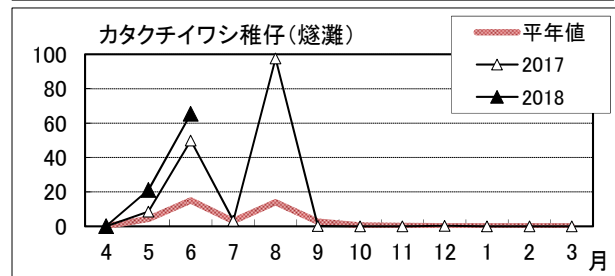
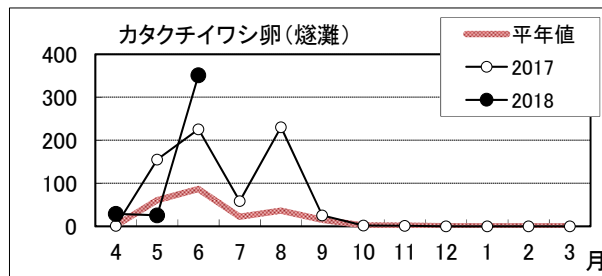
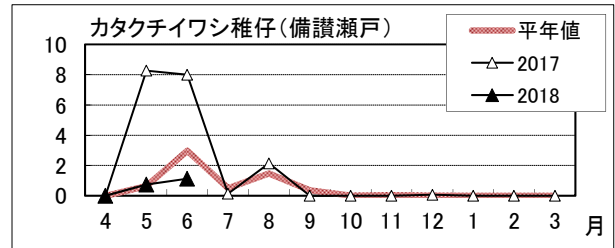
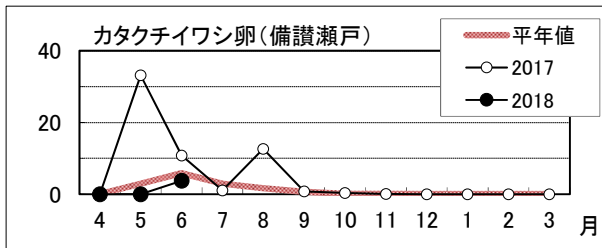
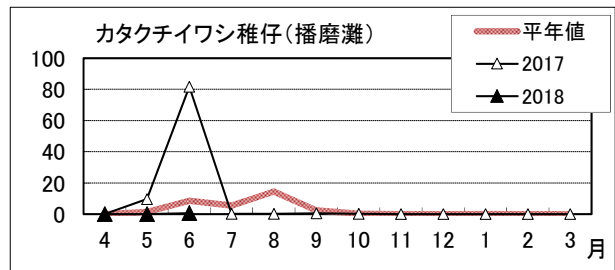
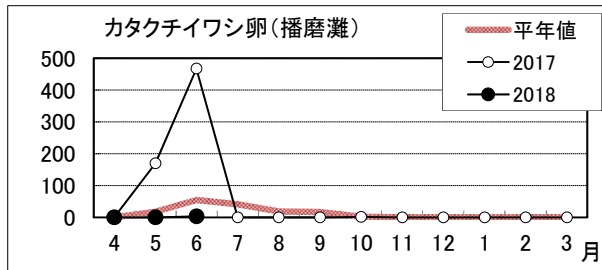
ー：平年値が0の場合を示す。（その他の魚類については平年値がない。）

平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55（1980）年度～平成29（2016）年度

マイワシ：平成6（1994）年度～平成29（2016）年度

*マイワシの卵・稚仔は，平成14年度以降，確認されていません。



2. 漁況

1) さわら流しさし網（香川県全域）

さわら流しさし網は、4月20日から播磨灘と燧灘、25日から備讃瀬戸で開始された。

高松市中央卸売市場における初セリ時の尾数は昨年の3.7倍で、近年で最も多かった。

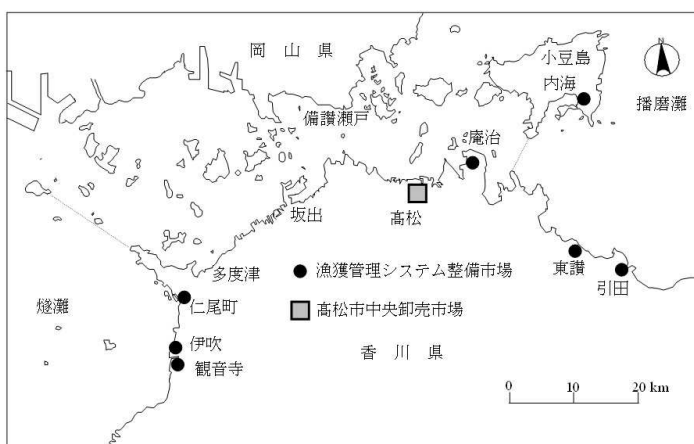
香川県魚市場（株）における県内産のさわら銘柄の取扱尾数（込網、釣りを含む）は、4月26日から5月2日にかけて1,500～2,500尾と過去2年を上回って推移したが、その後やや減少して過去2年の中間程度となった。5月27日以降はかなり減少して過去2年を下回るようになり、6月3日以降はさらに減少した。6月25日までの合計尾数は、49,188尾（平成29年：40,714尾、28年：54,935尾）となっている。

サゴシ銘柄の取扱尾数は、5月中旬に込網によって多獲されたためたいへん多く、6月25日までの合計尾数は、16,972尾（29年：10,214尾、28年：2,763尾）となっている。





































海域別では、播磨灘は5月10日頃までたいへん好漁であったが、その後は減少しており、燧灘は5月10日頃から5月末までが好漁となっている。備讃瀬戸はあまり多くなかった模様。

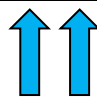





2) 主要魚種の漁獲動向

次の地図に示す市場から収集した情報に基づいて漁獲動向を整理した。



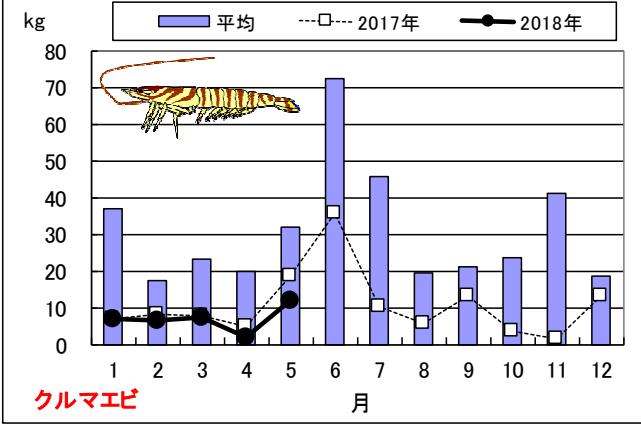
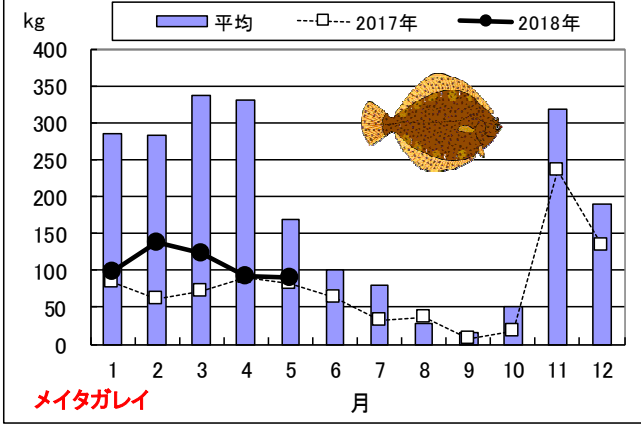
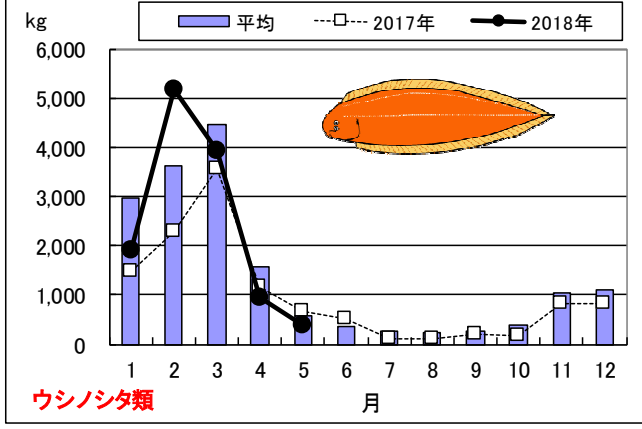
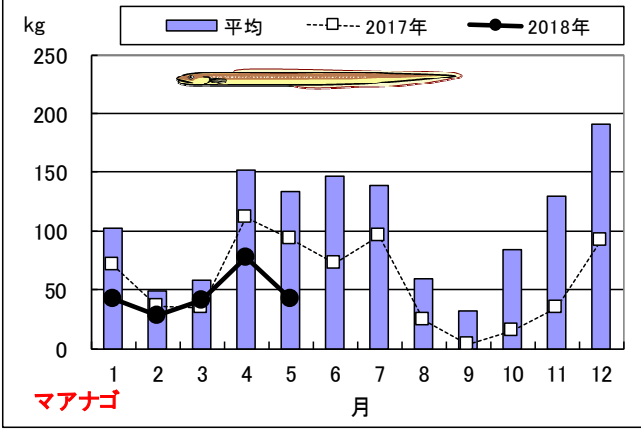
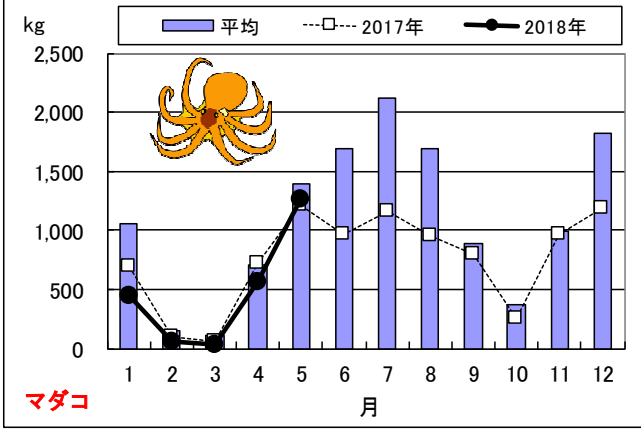
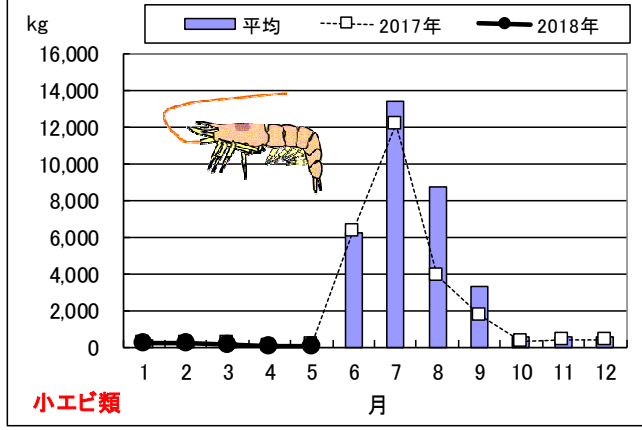
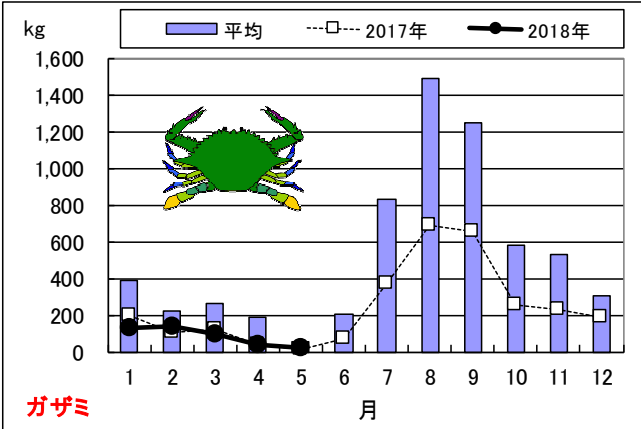
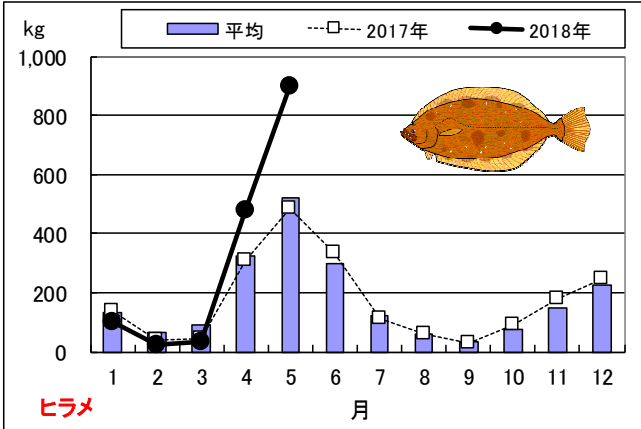
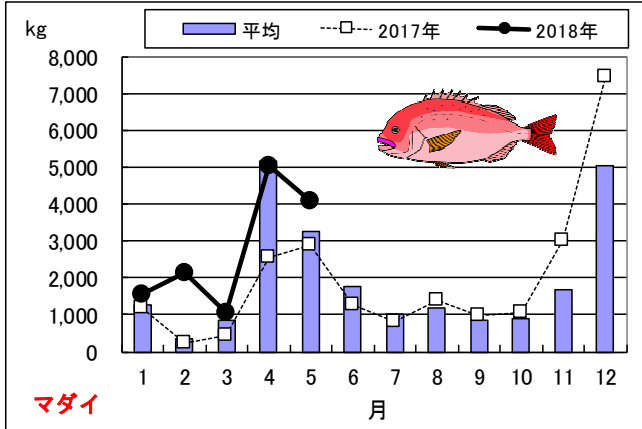
過去5ヶ年平均値と比較した海域別魚種別漁獲動向

平成30年5月の漁獲動向	播磨灘 (引田+東讃+内海)	備讃瀬戸 (庵治)	燧灘 (仁尾町+観音寺+伊吹)
マダイ 			
ヒラメ 			
ガザミ 			
小エビ類 			
マダコ 			
マアナゴ 			
ウシノシタ類 			
メイタガレイ 			
クルマエビ 			

過去5ヶ年平均値比	$\geq 200\%$	$200\% > \geq 160\%$	$160\% > \geq 120\%$	$120\% > \geq 80\%$	$80\% > \geq 40\%$	$40\% > \geq 0\%$
判定	著しく多い	かなり多い	多い	平年並み	少ない	かなり少ない
表示						

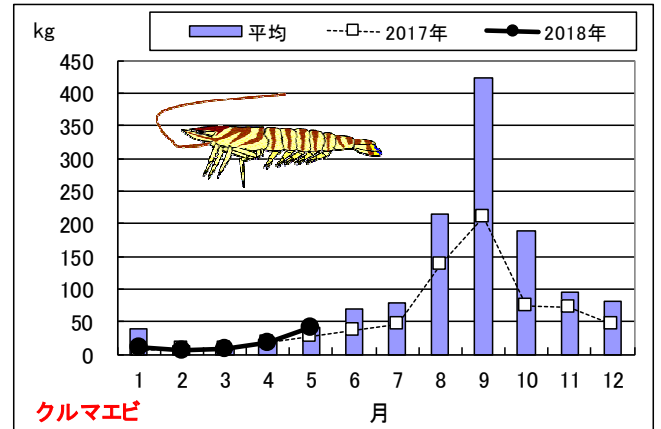
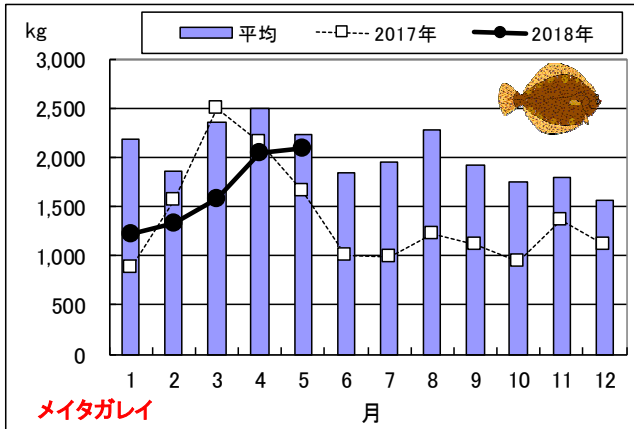
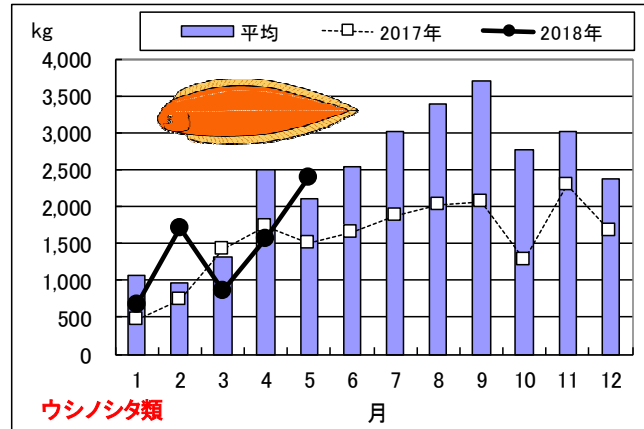
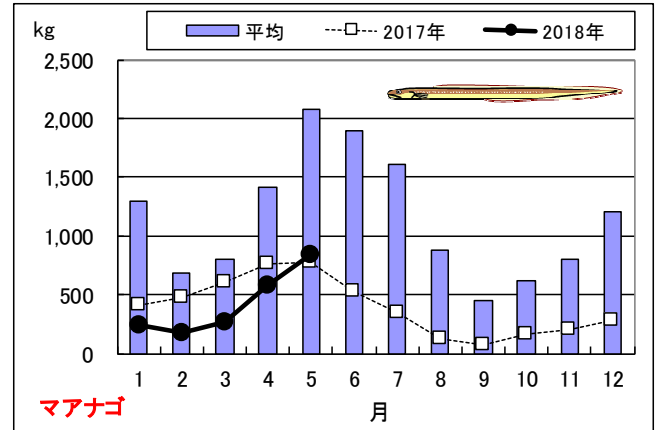
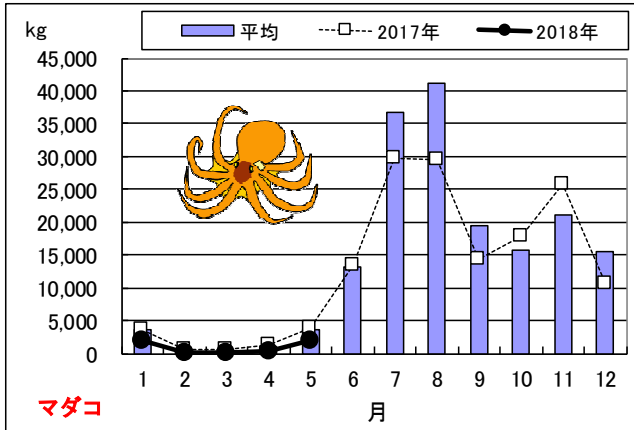
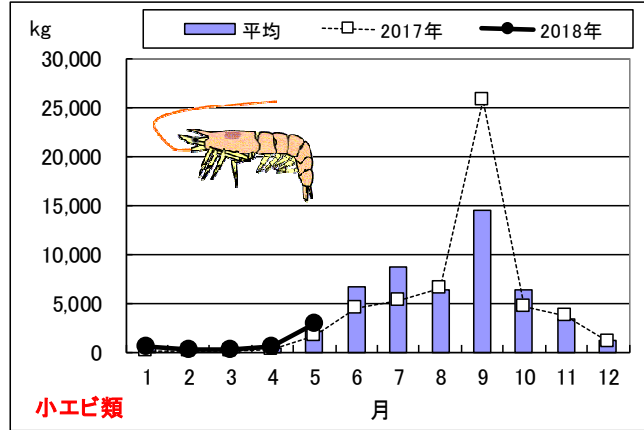
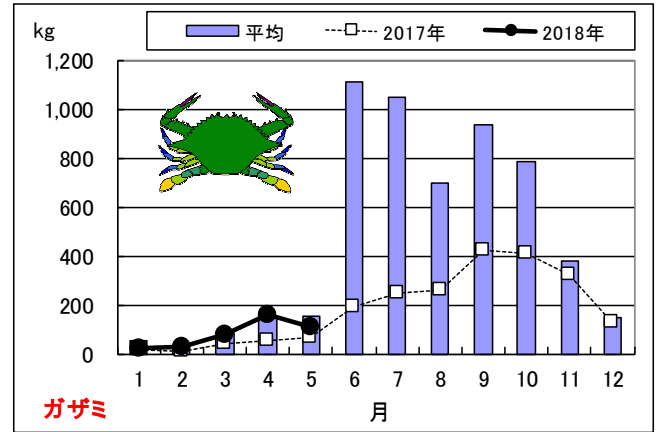
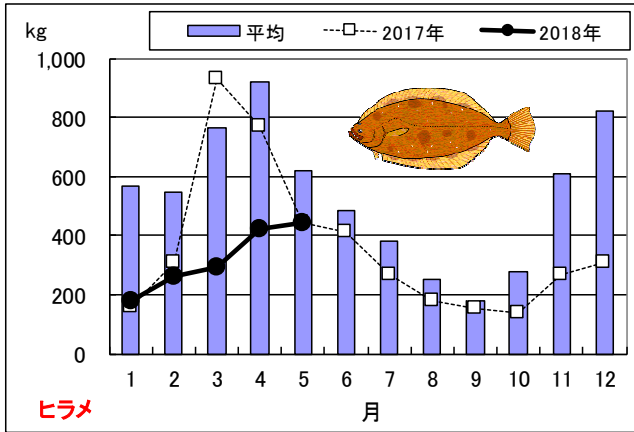
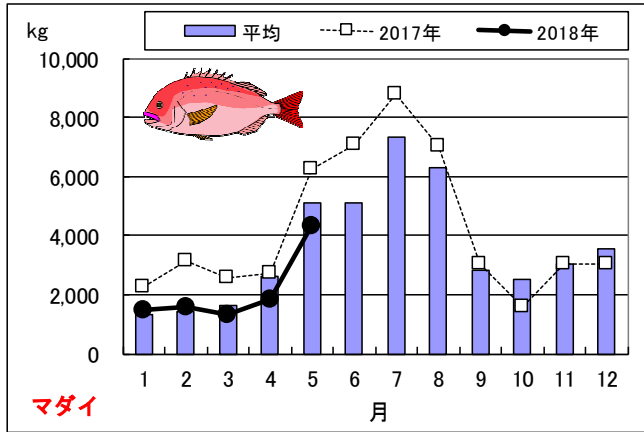
播磨灘（引田+東讃+内海） TACシステムデータより

平均値は、2013年から2017年の5年間の平均。



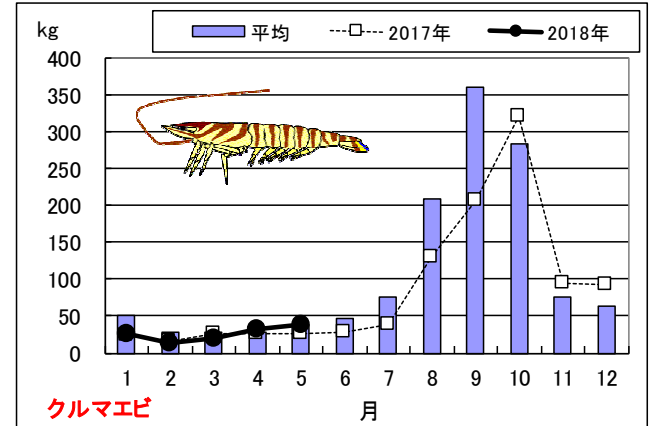
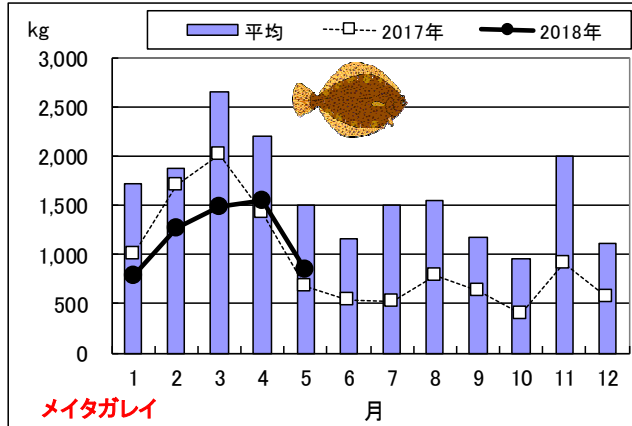
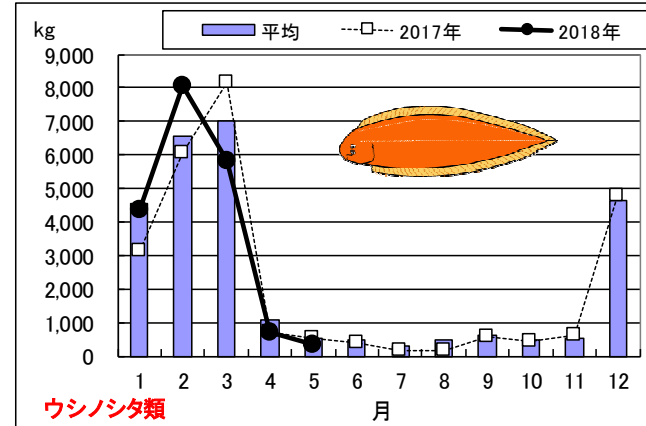
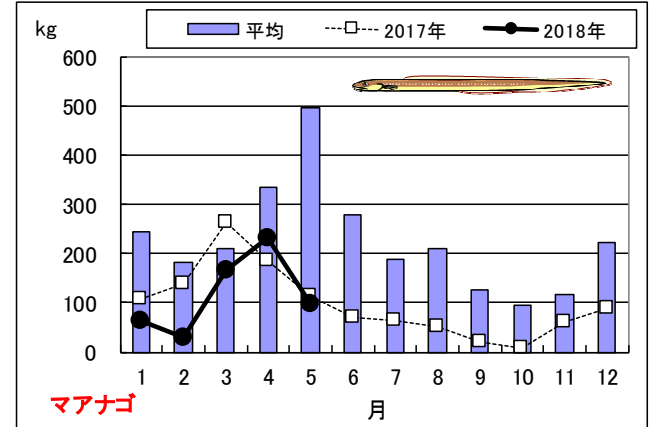
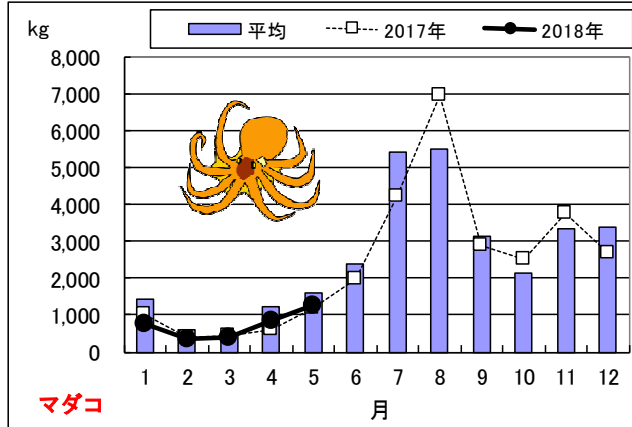
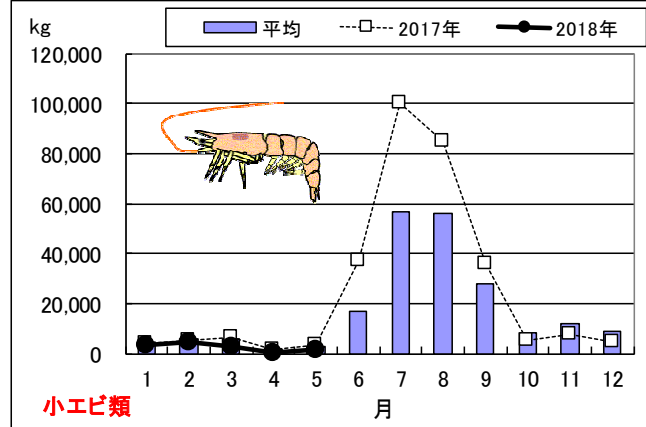
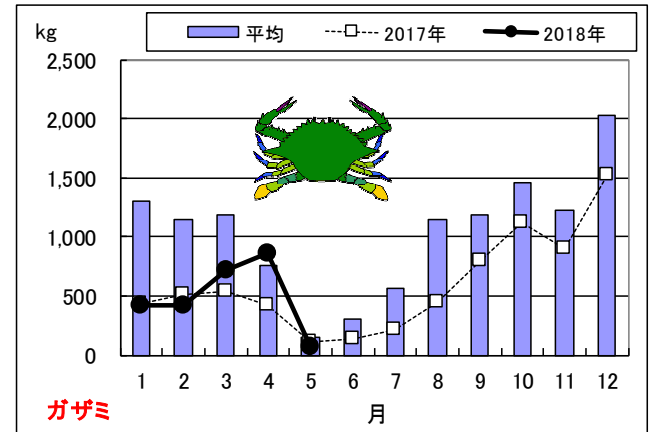
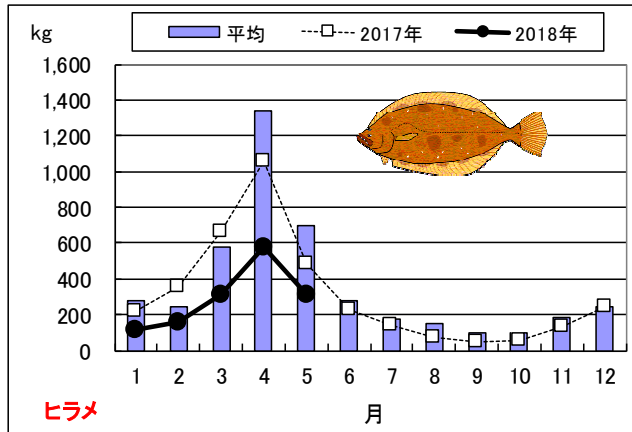
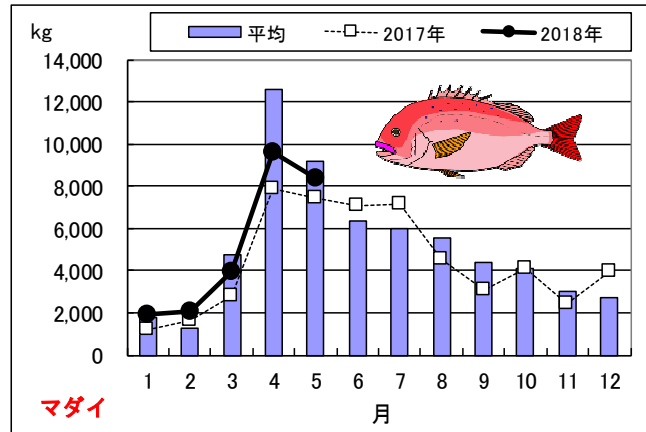
備讃瀬戸（庵治） TACシステムデータより

平均値は、2013年から2017年の5年間の平均。



燧灘（仁尾町+観音寺+伊吹） T A Cシステムデータより

平均値は、2013年から2017年の5年間の平均。



高松市中央卸売市場（県内産鮮魚：東讃・小豆・中讃・三豊地区からも入荷あり） 高松市HPより

平均値は、2013年から2017年の5年間の平均。

